

広島県呉市の大樹さん

特別住民番号2020

我が家の「大樹」(たいき)は、現在、2才。
平成9年4月24日、午後8時56分に「オンギャー」(とドラマのように本当に大声で)誕生しました。

産まれての感想は「この物体が痛かったのかー。」でした。「かわいい。」何てのは数日経ってからです。そしていよいよ命名。

名前は産まれる前からいろいろと考えていました。男の子なら、女の子ならと…

「タイキ」という響きが好きで男の子なら「タイキ」と早くから決めていました。

ここまで決めていても、漢字をどうするかで、またまた頭を痛めました。人並みに字画とやらも気にかけて「キ」をどれにするか？そして、生後3日目。

「大樹」大きな樹のように(ハワイの気になる木をイメージ)心広く、人にやさしく、おおらかに育ててほしいと願って決めました。

そして、はや大樹は2才。この二年間、本当に大きな樹のごとく、のびのびと(やりたい放題?!)元気に育ってくれています。

このままいくと、のびのびとしすぎて大きな樹になりすぎるのではと少々、心配しているのですが…

しかし、広大な北海道の「大樹町」を知り、ますます、心のひろーい人になってくれることを願っています。(母)



埼玉県川口市の大樹さん

特別住民番号2031

北見に住む母が、息子あてに(母にとっては孫)新聞記事を送ってきました。

長男の名前は大樹です。

私達夫婦は北海道出身のどさん子ですが、夫は、北見工業大学卒業と同時に愛知県に就職、半年後、結婚し、以来、埼玉に移り住んだものの、帰る所はやっぱり北海道。

長男出産の翌日、当時25才の夫は、地図帳を抱えて病院に来ました。

驚く私と、母に“北海道の地名をつけたい”と言いはり、銭函(お金に苦労しない様に)増毛(ツルツルだったので髪が生える様に)ととんでもない地名をあげ続け、あまりにも、ひどい名前にならない様にと、何度も話し合いました。

大樹は、夫が大学時代、夏休みに自転車で道内一週に出かけ、当時はまだあった大樹駅前のベンチで寝袋にくるまり寝た所、ヤブ蚊にさんざん顔をさされた思い出の地だそうです。

息子達が小学四年、(下は三年)の時、大樹町を訪れ、大樹からバスに乗りました。その時、いただいたバスの乗車券、息子はどこにしまったことやら…

北海道のさわやかな夏に思いをはせながら、大樹は、今日もスーパーで、野菜運びと、レジ打ちのアルバイトをしています。

開町七十周年

おめでとうございます。(母)



北海道札幌市の大樹さん

特別住民番号2032

名前の由来は、平らな山に大木がすくっと立つイメージでつけました。読み方もタイキと、町名と同じですので、以前から関心がありました。まだ、行った事はありませんが、機会があれば行ってみたいと思っております。
母親より



京都府舞鶴市の大樹さん

特別住民番号2033

「大樹」という名は、以前何かの本に載っていた主人公の名前で、その時から、生まれた子供にはこの名前を付けようと思っていました。地中に太い根を張り、大空にむけてそびえ立ち、嵐が来てもビクともしない大きな木のように、どんな事があってもくじけない子に育っていくことを願ってこの名前をつけました。(父)



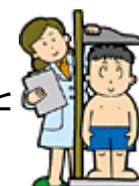
##

生まれた時は2480gと小さかったけど大きな病気もせず、毎日元気いっぱいの日々を過ごしています。

愛知県名古屋市の大樹さん

特別住民番号2045

熊谷 大樹 くまがい たいき H3・10・13生(6才)
我家の次男です。まさに大樹町の“たいき”をいただきました。主人は、転勤で札幌に住んでいた時に、出張で幾度も道東方面に行くことがあり、その時に、大樹町の名を知り良い名だと思ったそうです。帯広の青い空と富良野の緑の丘、それは丘の上にたつ一本の大きな樹のイメージがあるそうです。



長男は、祐貴(ゆうき)といいますが、次男の名前にも、同じに“き”をつけようと考えた時に、これだ、と思ったそうです。子供にも名前のことを聞かれると、そう話していません。

札幌に住む母より、このことを知らされ、応募することになりました。特別住民票を全員にいただけるようで、とても、楽しみにしています。(母)

北海道江別市の大樹さん

特別住民番号2048

僕の名前は、谷口大樹。江別市在住の4歳の幼稚園児。僕のパパは、毎日、仕事が忙しくて、お休みの日しかお家に居れません。そのかわりお休みの日は、たくさん遊んでくれます。そうそれで名前の由来というのが、パパの名前が英樹で少しでも子供達との絆を深めたくて一字をわけてくれたんだよ。



それに樹木のようにかぶよく大きく育てほしいという願いも入っているんだって。僕が「オギャー」って生まれた瞬間に決まったんだ。

ちなみに妹も一字をもらって樹穂と名づけられました。

僕もこの名前がとっても気に入ってるんだ。みんな大ちゃんって呼んで、かわいがってくれるし、字もとってもかっこいいからね。

僕の一生の宝物なんだよ。おしまい

北海道旭川市の大樹さん

特別住民番号2064

この度は、思い出に残る素晴らしい企画を作って頂き、うれしく思っています。さっそくですが名前の由来について書きます。生まれた時の体重が3920グラム、身長が54センチととても大きかったのです。

病院にいる間、名前がつく迄、看護婦さん達が「松田ジャンボ」君と呼んでいたため「このまま、すくすくと大きく育つ様に」と願いを込めてつけました。ところが、公の場で呼ばれる名前は、ヒロキとかダイジュで、タイキと呼ばれた時は当たり前ですが、うれしかった事を覚えています。

小さい頃は、病院に行く程の怪我もしましたが、大病もせず、親が言うのもおかしいのですが、優しい子供に成長しました。

生まれた時は大きかったのが、中学を卒業する頃迄、男の子にしては小さく、心配もしましたが、今では180センチになりました。……………

時々、ハラハラとさせる息子も結婚し、現在は一児の父親となりました。

最後になりましたが、機会があれば一度大樹町に足を運んでみたいと思っています。(母)



埼玉県八潮市の大樹さん

特別住民番号2065

こんにちは。僕は、埼玉県に住む大樹です。

僕は幼稚園の年長組(5)です一歳上のお兄ちゃんがいる玲央という名前です。いつも仲良しのお兄ちゃんです。これからは僕の誕生をママが話します。



大樹の出産、命名までの時間はとてもドラマのようなエピソードがありました。平成5年12月16日、6回目の結婚記念日に誕生しました。

大樹の出産予定日は、元々平成6年3月17日でした。27週目の出産でしたあまりにも早すぎる出産の為、通院していた産科では対応できず、埼玉県立小児医療センターに隣接する丸山記念総合病院へ救急車にて転院し、翌日早朝に出産となり、自力呼吸の出来無いまま未熟児専用救急車で小児センターへ運ばれ、保育器内での生きる為の戦いが始まりました。

小児センターで生後72日目にして産湯に入り体重1618g。2ヶ月間の時間の長いこと、不安、心配、それはそれは今では嘘のようです。体重が一番減ってしまった時は700g代までになってしまいました。色々な障害も心配しましたが今では何の心配もなく元気にすくすくと、お兄ちゃんと一緒に遊び、運動に勉強に頑張っているようです。

4ヶ月間の入院生活も親子共々苦しくも有り、また、良い経験になりました。

本題の命名の由来は、大樹のように大きく成長を願って夫婦二人で大樹に決定しました。

これからも、兄弟元気に成長する事を願うと共に、見守っていきます。

北海道鷹栖町の大樹さん

特別住民番号2067

わが家の「大樹」は「ひろき」と呼びます。♪この樹、何の樹、気になる樹♪のCMの大きな樹のような人物になって欲しいとの願いで名付けました。現在、大樹は2才6ヶ月になり、まわりから、「大きいね」と言われます。そんな大樹も40日も早く生まれ、体重2236gの低体重児でした。ご対面もそこそこに小児科にうつされ保育器の中での始まりでした。体じゅう、くだらけでいたいたしかったです。



そんな大樹も、今は、わんぱくぶりをはっき。車が大好きで、ぐずっていても車に乗せれば、ぴたりときげんがなおってしまいます。またミニカーもたくさん集まり、毎日ミニカーで遊んでいます。

これから、いろいろと心配ごとが出てくると思いますが、すくすくと育ってくれることを願っています。(母)

名は体を表現すと言われ、昔からその人の一生をも左右するくらい今でも重要視されている。その一つには子供に対する親の願いや期待感が大いに関係していると考えます。私の場合の名字(渡辺)は、全国でも人口が多いと上位にランクされ、同姓同名を考えて字画等で悩んだとか。由来は、相手の身になって、物事を考え、行動の出来る人間、人が困った時には、樹木のように大きな枝を広げ、包容力のある人を願って命名されました。(父)

